

## 職業講話実施報告書

2024年2月17日

「仕事人と語ろう！」G.

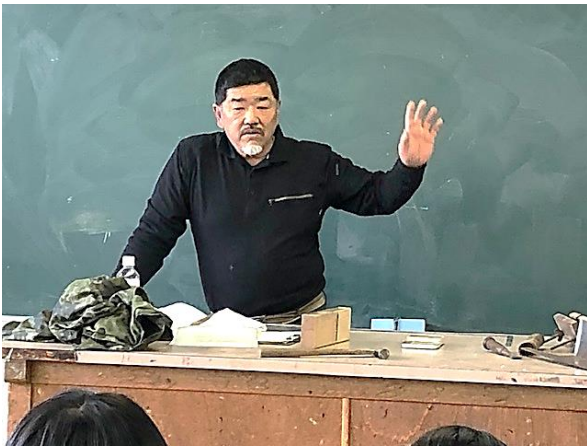
松原弘保

### 第1回目

1. 日 時：2024年2月7日（水）10：40～12：15
2. 学校名：大津市立藤尾小学校
3. 対象者：第6学年 全生徒数29名 1クラス
4. 講 師：\*大工：有限会社 梅立工務店 代表取締役 梅村裕一 様  
\*中江藤樹研究者 厚生保護サポートセンター高島支所 中江 彰 様

### 第2回目

1. 日 時：2月13日（火）10：40～11：25
2. 講 師：自衛官：自衛隊滋賀地方協力本部 大津募集案内所 所長 岩佐祐輔 様  
同 林 尚男 様



有限会社 梅立工務店 代表取締役 梅村裕一 様

昔、長さの単位が、尺・寸からメートルに変わった際、図面の書き換えや木材を寸法通りに加工する際、苦労されたそうです。明治時代に建てられた家を移動させ、老人ホームに改築したことを図面や写真をもとに説明されました。昔なら家を建てるのに約1年ぐらいかかっていたのが、現在では3～4ヶ月でできるそうです。」キツイ・えらい・汚れる」などの理由で大工の数が減っていると説明されていました。



先生もカンナ掛けをチャレンジされ、なかなか難しいと実感されていました。



中江藤樹研究者 厚生保護サポートセンター高島支所 中江 彰 様

近江聖人中江藤樹さんの生涯についてお話していただきました。高島の地に一人で住む母親を心配して、大洲藩を辞めて、高島の地に……。そこで塾を開いて14年間、近江聖人と言われるまで、いろいろな人に教えをとき、頑張られた。一般人は、14年間頑張っても近江聖人といわれるようにはなかなかできない。と話されていました。



自衛官：自衛隊滋賀地方協力本部 大津募集案内所 所長 岩佐祐輔 様  
同 林 尚男 様

幼い頃、海上自衛隊の基地の近くに住んでいたの、いつもかっこいいなあと憧れていた。海上自衛隊に入って、パトロールのために1ヶ月間。長い時で78ヶ月もの航海に出る。何かあると家族より任務を優先させなければならない。パトロール中は、何もない日常がとても大切。日本を守っているのだから……。と話されていました。

